

青い目の人形

時のかけはし

市民劇場は郷土の文化や歴史をテーマに脚本・キャスト・スタッフなど、全て市民の手によって作り上げる舞台です。
本年度の公演は、戦禍を免れた旧石鳥谷町八日市小学校の人形を巡る物語です。

日時 2月23日(土)、午後6時30分 / 2月24日(日)、午後2時

会場 文化会館

入場料 大人1000円、高校生500円、中学生以下無料

フレイガイド なはんプラザ、正時堂、イトウセイ、いせかん、砂田屋石鳥谷店、道の駅とうわ

あらすじ

昭和の初めころから、戦前、戦後と日本は時代の流れが大きく変わりました。

そんな時米国のギューリック博士は「世界の平和は子どもから」と



▲劇中で使用する洋人形

いう信念の下、1万2千739体の西洋人形を日本全国に贈りました。

そのうち岩手県に届けられた人形は263体。県庁ではたくさん子どもたちを招き、盛大に人形の歓迎会を開きました。

しかし、戦争のためにほとんどが処分されたり、焼失したりしてしまいました。

戦争が終わり、昭和55年9月、奇跡的に旧石鳥谷町八日市小学校から、青い目の人形が発見されました。

なぜ、この一体の人形は戦禍を免れてここにあるのか。人形の保存のために活躍した卒業生の思いとは…。

【問い合わせ】

文化会館(☎24・6511)



花巻生活のスタートを応援します

花巻市定住促進住宅取得等補助金を拡充しました

市では、県外・市外からの移住者を対象に、空き家の改修や引っ越しに係る経費を支援する「花巻市定住促進住宅取得等補助金」を実施しています。

1月31日までの制度では、空き家を購入または借りた住宅を改修する場合、経費の2分の1を限度額の範囲内で補助していました。

この空き家の改修に係る補助金を拡充。2月1日以降に購入または賃貸の契約をする場合は、市内事業者等が改修した場合に限り、限度額の範囲内で改修経費の全額を補助します。

■拡充のポイント

① 市内事業者等が改修した場合、経費全額を補助します
※市内事業者等：▼市内に住所がある法人または個人事業主 ▼市内で資材を購入して改修する個人

② 対象住宅の購入または賃貸の契約を2月1日以降にする場合が対象です

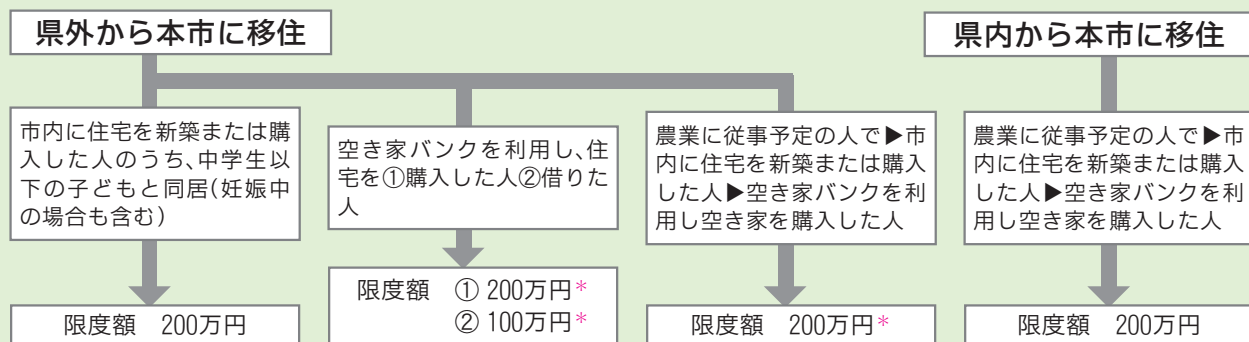
③ 対象者および限度額(下表参照)に変更はありません

【問い合わせ】

本館定住推進課(☎24・2111 内線213)

市定住促進住宅取得等補助金の概要

① まずは限度額をチェック



* 県の移住促進事業費補助金の対象となる場合、限度額に最大20万円が加算されます

② 下記の対象経費合計額の2分の1を限度額内で補助 (下記対象経費のうち中古住宅の改修費用を拡充)

<ul style="list-style-type: none"> ① 中古住宅の改修費用 (市内事業者等:全額が対象[拡充部分]、市外事業者等:2分の1が対象) ② 取得手続きや資金借り入れの経費 ③ 転校に係る物品の購入費 ④ 引っ越しに係る経費 ⑤ 引っ越し後に必要な物品の購入費 ⑥ 火災保険、地震保険の掛け金(1年分) ⑦ 固定資産税相当額(1年分) ⑧ 犬の登録手数料 	<p>例 県外から移住する子育て世帯[限度額200万円]が、中古住宅を150万円で改修。そのほか▶引っ越しに40万円▶生活用品に40万円▶火災保険料に20万円を支払った(合計250万円)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市内事業者等が改修した場合、補助額と実質自己負担額 150万円(市内事業者による改修費全額)+50万円(そのほか対象経費の2分の1)=200万円を補助⇒実質自己負担額は50万円 ● 市外事業者等が改修した場合、補助額と実質自己負担額 75万円(市外事業所による改修費の2分の1)+50万円(同)=125万円を補助⇒実質自己負担額は125万円
---	---

interview

郷土に残る、日米友好の証にストーリーを感じて欲しい

脚色・国民学校校長役/金 富美子 さん

せりふ回しや歴史の裏付け、アイデア出しを担当しています。日米友好の人形がなぜ処分されなかったのか記録がないので、断片をつなぎ合わせて物語にしています。このストーリーの鍵になるのは、国民学校長に人形の処分を命じられた

用務員です。時勢に逆らい、人形を守る覚悟を決めた心優しい彼の葛藤に注目です。劇中に、たびたび地元なまりのせりふが登場します。親しみを持ってご覧いただけるとと思いますので、ぜひ足をお運びください。



世界平和を考えるきっかけになれば

国民学校教頭役/照井 小陽 さん(花巻中1年)

市民劇場は小学1・2年生の時に参加したことがあります。今回は国民学校の教頭役で出演します。劇中、人形を「国のために処分しなさい」と言うのですが、この「国のために」というせりふが心に残っています。戦争のために命や大切なもの

を捧げなければならないことに悲しさを覚えたからです。演技では明るく言わなければならないけど、複雑な心境を表現できたらと思います。公演を見て世界平和について考えるきっかけになればいいと思います。

